

平成 26 年度 厚生労働科学研究補助金

(難治性疾患克服研究事業)

アトピー性皮膚炎の難治性皮膚病変の病態解析と病態に基づいた

ピンポイントな新規治療の開発

班会議

開催日:平成 26 年12月13日(土)

会 場:ホテル阪急エキスポパーク 2階 うめ

日本研究皮膚科学会第39回年次学術大会・総会にて

平成26年度 厚生労働科学研究補助金

(難治性疾患克服研究事業(免疫アレルギー疾患等予防・治療研究事業))

アトピー性皮膚炎の難治性皮膚病変の病態解析と病態に基づいたピンポイントな新規治療の開発班班会議

平成26年12月13日(土)(13:30-16:30) ホテル阪急エキスポパーク 2階 うめ

座長: 横関博雄

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科皮膚科学分野

13:30 - 13:35

班長挨拶

研究発表 (1名15分:発表10分、質疑応答5分)

13:35 - 13:50

1. アトピー性皮膚炎患者における血清中および汗中ニッケル濃度とニッケル高濃度含有食品負荷後の変動に関する研究

戸倉新樹

浜松医科大学 皮膚科学

13:50 - 13:55

2. アトピー性皮膚炎モデルを用いた好塩基球の機能解析研究

烏山 一(代理:横関博雄)

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 免疫アレルギー分野

13:55 - 14:10

3. アトピー性皮膚炎の病型と難治性皮膚病変の関連に関する疫学調査

野老翔雲、横関博雄

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 皮膚科学分野

14:10 - 14:25

4. ヒトiPS細胞を利用してフィラグリン遺伝子変異が角化細胞に与える影響をin vitroで詳細に検討するシステム構築

井川 健、横関博雄

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 皮膚科学分野

- 休憩 10分 -

14:40 - 14:55

5. アトピー性皮膚炎でみられる痒み過敏選択的な治療戦略の確立にむけて

室田浩之、片山一朗

大阪大学大学院医学系研究科 皮膚科教室

14:55 - 15:10

6. 共焦点ラマン分光装置を用いた非侵襲的な皮膚バリア機能の解析

椋島健治、中島沙恵子

京都大学大学院医学研究科 皮膚科学

15:10 - 15:25

7. 生体皮膚への機能性高分子導入法の開発に関する研究

金田安史

大阪大学大学院医学系研究科 医学系研究科遺伝子治療学講座

15:25 - 15:40

8. アトピー性皮膚炎の痒みへの好塩基球の関与

安東嗣修

富山大学大学院薬学研究部 応用薬理学

15:40 - 15:55

9. 慢性に経過する痒疹26例の検討 分類不能な痒疹の位置づけについて

西澤 綾、端本宇志、佐藤貴浩

防衛医科大学校 皮膚科

横関博雄

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 皮膚科学分野

15:55 - 16:00

今後の予定について

班長 横関博雄